

## 第10回（定例）沖縄県教育委員会

- 1 日時           平成21年6月17日   15時00分～ 15時35分
- 2 場所           教育庁第一会議室
- 3 出席者

委員	<p>比嘉   委員   (委員長)</p> <p>鎌田   委員</p> <p>東      委員</p> <p>安次嶺 委員</p> <p>中野   委員</p> <p>金武   委員   (教育長)</p>	(欠席委員)
----	--	--------

教育 庁	統括監等	教育管理統括監、教育指導統括監、参事
	課長及び 班長等	総務課長 財務課長 施設課長 福利課長 県立学校教育課長 義務教育課長 保健体育課長 生涯学習振興課長 文化課長 全国高校総体推進課長
	職務のため 出席した者	(事務局) 総務課副参事兼総務班班長 総務課総務班主査

- 4 傍聴した者
- 記者   2   人

平成 21 年第 10 回(定例)県教育委員会会議

開会 (15:00)

委員長	<p>それでは、ただ今から平成21年第10回定例県教育委員会会議を開催します。</p> <p>はじめに会期の決定を行います。本日1日を予定しておりますが、よいでしょうか。</p>
各委員	異議なし。
委員長	<p>このとおり決定します。</p> <p>次に前回会議録の承認を行います。鎌田委員お願いします。</p>
鎌田委員	正確に記載されております。
委員長	正確に記載されているということですが、承認してよいでしょうか。
各委員	異議なし。
委員長	<p>承認します。</p> <p>今回、会議録署名人は、東委員にお願いします。</p>
東委員	はい。
委員長	次に教育長報告をお願いします。
教育長	(教育長報告を行う)
委員長	では、ご質疑ございますか。
安次嶺委員	大変な競争率、難関だ。これだけ何千人の人が受験しているが、県内と県外の受験者の割合などはどうなっているか。
教育長	データは取っていない。
委員長	調べてもらった方がよいですか。
安次嶺委員	他の職種、医療界等もそうだが、沖縄には県外から応募してくる人が多くいる。教育分野ではどのくらいの方々が沖縄に応募してきているのか興味があるところだ。およそでいいのだが。
教育長	合格者数の内訳についてはあると思いますので、確認して後ほどご報告します。受験者数についても改めて確認いたします。
委員長	ほかにご質疑はございませんか。
中野委員	平成22年度合格者見込数について、特別支援小学部が「若干名」となっているのは、だいたいどのぐらいなのか。
義務課長	基本的に、5～6名と考えております。
委員長	<p>ほかにご質疑はございませんか。</p> <p>(しばし間があり)</p> <p>私から質問したい。小学校について、昨年度は受験者数1,503人に対し</p>

	<p>て合格者数が135人だが、今年受験者数1,493人に対して合格者見込み数が80～100人程度となっている。かなり減っているように見えるが、これはなにか理由があるのか。</p>
義務課長	<p>昨年度までに合格していて採用待ちの方々が多いためです。</p>
委員長	<p>今年度は特に厳しい状況になっているということになるのか。</p>
義務課長	<p>はい。昨年度と比べるとそういう状況になっております。</p>
鎌田委員	<p>予想される退職者数との関連もあるか。採用待ちの方々の数と、退職予定者の数と、両方を考慮した上での見込となっているのか。</p>
義務課長	<p>はい、そのようになっております。</p>
鎌田委員	<p>今年度から新たに設けられた、一部試験免除申請者の詳細について知りたい。特定の資格や経歴とあるが、これの内訳など。</p>
義務課長	<p>臨任につきましては、37歳までの方で、直近4年間の平成17年度から20年度までに通算36月以上勤務している方ということになっております。</p> <p>他県本務教員につきましては、県外で本務教員をしている方で、7年以上勤務している方となっております。</p> <p>スポーツ芸術につきましては、技能や実績による選考ということで、国際大会における活躍や、そうした指導を行ってきた方々を対象としております。</p>
委員長	<p>ほかにご質疑はございませんか。</p>
安次嶺委員	<p>採用はペーパーテストだけで決まるのか。</p>
義務課長	<p>一次試験、二次試験と段階があり、一次試験は基本的にペーパーテストとなっております。二次試験は、適性検査、論文試験、模擬授業、面接、そして音楽、美術、体育等の実技試験があります。</p> <p>日程につきましては、8月28日から30日までの3日間の日程ということになっております。</p>
委員長	<p>ほかにご質疑はございませんか。</p> <p>(しばし間があり)</p> <p>ご質疑はないということでよろしいですか。</p>
各委員	<p>はい。</p>
委員長	<p>それでは議事に入ります。</p> <p>本日の議題は、議案が3件となっております。</p> <p>それでは、議案第1号の説明をお願いします。</p>
総務課長	<p>(議案について説明)</p>

委員長	<p>それでは、ご質疑はございませんか。</p> <p>(しばし間があり)</p> <p>それでは、このとおり決定してよろしいでしょうか。</p>
各委員	はい。
委員長	<p>それでは、このとおり決定します。</p> <p>次に議案第2号の説明をお願いします。</p>
財務課長	(議案について説明)
委員長	<p>では、ご質疑ございますでしょうか。</p> <p>(しばし間があり)</p> <p>よろしいですか。では私から。9月補正予算についても国から特別に予算が出る予定か。</p>
財務課長	<p>そのことについては、まだはっきりとはわかりません。ただ、今回、国の補正予算が出た中から交付金等が出ておりますが、すべてが予算化されているわけではないようですので、今後調整等があれば、9月にも若干の予算補正があるのではないかとも思われます。</p>
委員長	<p>もらえる場合には、できるだけ予算をもらって、たくさんの声を拾っていただきたい。</p> <p>では、このとおり決定します。</p> <p>次に議案第3号の説明をお願いします。</p>
義務課長	(議案について説明)
委員長	では、ご質疑はございますでしょうか。
東委員	<p>既に設置されているスクールカウンセラーとの違いはなにか。行政の中では明確にされていると思うが、一般にはわかりにくい部分もある。せつかく設置される制度だから、有効に活用されなければいけないと思う。そのあたりの広報の部分もしっかりやってほしい。</p> <p>スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーのコミュニケーションをどうとっていくのか、検討していかなければいけないと思う。</p> <p>それぞれの守備範囲をきちっと。あまり重複しすぎても無駄になるだろうし、連携しないと効果が出ないだろうし、または離れすぎるとボールが落ちてしまう。設置にあたっては、協議会みたいなものを含めて要望したい。</p>
義務課長	<p>広報につきましては、規程ができ次第、県の公報へ掲載する予定であります。</p>
鎌田委員	事業実施はいつからか。

義務課長	7月からを予定しております。
鎌田委員	各教育事務所に1人か。
義務課長	各教育事務所に1人です。
鎌田委員	教育事務所によって範囲が異なると思うが。
義務課長	その点につきましては、特に必要な市町村等にポイントをおいて指導していくということになると思います。
委員長	<p>東委員からあったように、この制度を有効活用するということと、スクールソーシャルワーカーとスクールカウンセラーの連携の仕組みをしっかりと作ってほしい。予算に関係なく動くようなシステム、コミュニケーションをとりながら役割分担ができる仕組みづくりに取り組んでほしい。</p> <p>では、このとおりに決定してよろしいでしょうか。</p>
各委員	はい。
委員長	<p>では、このとおりに決定します。</p> <p>最初の教育長報告で教員候補者選考試験について説明があった。緊張感を持って取り組んでいるとは思いますが、ミスがないようにということをまず第一に考えて欲しい。そして、現場にはいろいろ課題も多いので、選考にあたっては、優秀さとともに、意欲的に子どもたちと向き合い、よい学校づくりに取り組んでくれる教員を採用するためにどうするかを考えてほしい。精神性や資質等内面的な部分を、どういう手法で判断するのかということも検討して、よい教員の採用に取り組んで欲しい。</p> <p>では、本日の日程は全て終了しましたので、これで閉会します。</p> <p>ありがとうございました。</p>